

“自死遺族支援全国キャラバン in ながの”

長野県では年間 500 人の方が自殺によって尊い命が失われて 10 年が経過しています。

自殺はうつ病による追い込まれた死によるものが少なくありません。

自殺で遺された遺族の方はその悲しみを表現できず戸惑い、孤独になります。

そこで、“自死遺族支援全国キャラバン”との連携により、自死遺族の理解と支援の

ための研修会を開催します。自死遺族の方及び関心のある方は是非会場に足をお運びください。

守ろう大切なのち

開催日 平成 20 年 2 月 24 日(日)受付 12:00 13 時から 16 時まで

場 所 信濃毎日新聞社本社(長野市南県町)

内 容 講 演 内閣府政策統括官付自殺対策担当官

高橋広幸氏

「国の自殺対策における動向」

基調講演 異 信夫氏

「喪失体験と癒し」

遺族の声 「自死遺族の痛みと課題」

- ・自死遺族の痛みと回復への道のり

自死遺族(交流会参加者の声)

- ・先進地からの活動報告

自死遺族支援ネットワーク Re 代表山口和浩氏

- ・「1000 人(自殺者)の声なき声に耳を傾ける」調査結果から

NPO ライフリンク代表清水康之氏

進行：長野県精神保健福祉センター所長 小泉典章氏

参加費 無 料

締め切り 平成 20 年 2 月 15 日(金)(定員になり次第締め切らせていただきます)

対象・定員 自死遺族の方 行政関係者 一般の方で関心のある方・120 人

申し込み・問い合わせ先

往復はがきにより、下記精神保健福祉センターあて申し込んでください。

参加の有無及び詳細について返信いたします。

〒380-0928 長野市若里 7-1-7 長野県精神保健福祉センター

026(227)1810 FAX026(227)1170

<記入方法>

<u>往信</u> 380-0928 長野市若里 7-1-7 長野県精神保健福 祉センター宛	この面は 何も書かないで ください
---	-------------------------

<u>返信</u> ご自分の住所 お名前	・「守ろう大切な のち」研修会希望と お書きください ・ご自分の住所 ・お名前 ・お電話番号 ・勤務先・職種
----------------------------	--